

平成29年度
秋田公立美術大学

入学試験問題

秋田公立美術大学



平成29年度

推薦選抜〔一般推薦、特別推薦〕

社会人特別選抜

実技試験

<注意事項>

- ・ 鉛筆、消し具、カッターナイフ（鉛筆削り用）以外は使用しないこと。
上記以外のものは、試験開始前に机上からかたづけること。
- ・ A4用紙2枚は、モチーフではありません。スケッチ等に使用すること。
- ・ 時計のアラームは必ず切ること。時計（腕時計等）は机上に置いてよい。
- ・ 携帯電話等の電子機器類は、電源を切り、机上からかたづけること。
- ・ 試験時間中の退室は原則的に認めない。なお、トイレや体調が悪くなった場合などは、手を挙げて指示を仰ぐこと。
- ・ 解答用紙（B3用紙）裏の所定の欄に受験番号を必ず記入すること。
- ・ フィキサチーフ（定着液）は使用しないこと。
- ・ 試験終了の合図の後に、解答用紙に絶対に手を加えないこと。
- ・ 問題用紙、モチーフは持ち帰らないこと。

平成28年11月26日

秋田公立美術大学

「問題」

与えられたモチーフ（クリアホルダー、カラーホイール、カラーピック、食パン）全てを自由に構成し、描写しなさい。

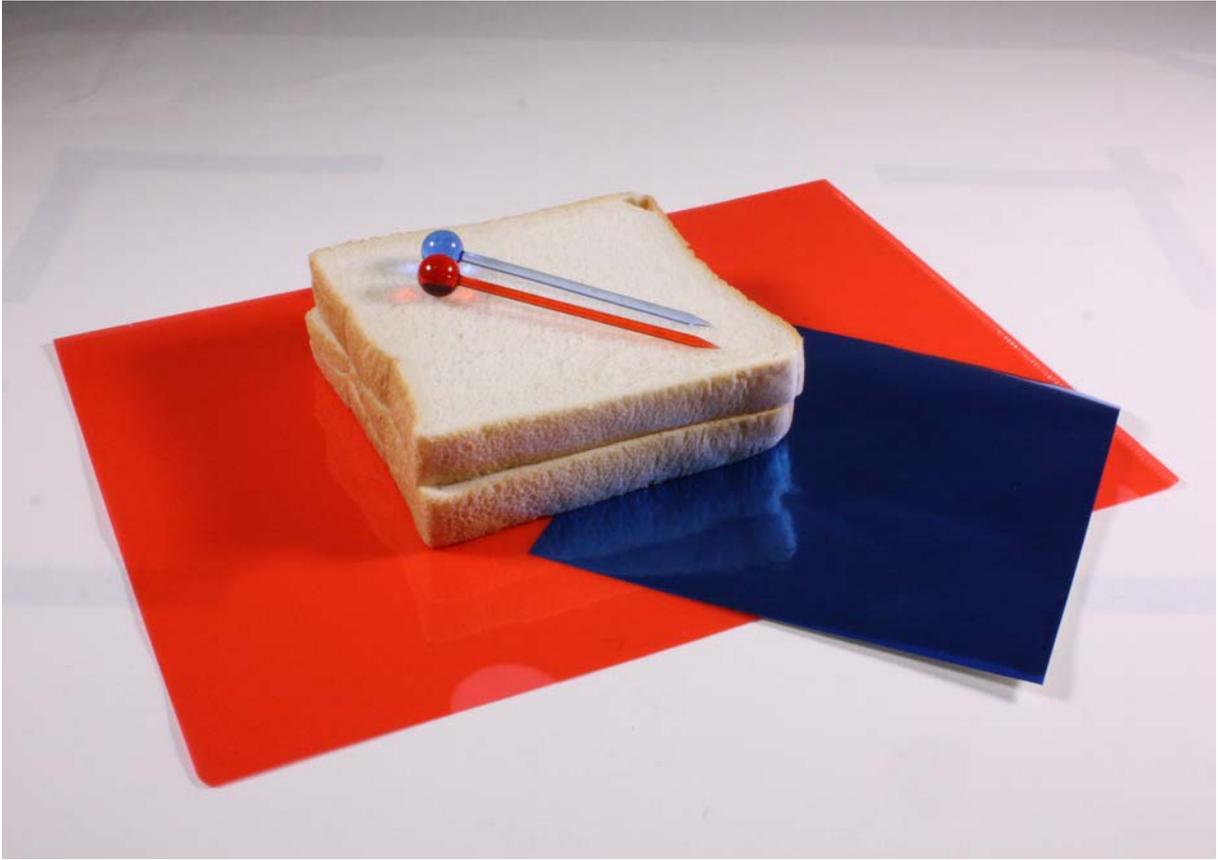
「条件」

- 1 9時から9時30分までは、構成を考える時間とし、
解答用紙に描いてはいけない。ただし、配付されたA4用紙には、スケッチ等を描いてもよい。
- 2 モチーフの加工は自由とする。
- 3 ハサミはモチーフではありません。モチーフの加工に必要な場合使用すること。
- 4 解答用紙は横位置とする。

「時間」

9時00分から13時45分まで（240分）

（休憩時間 12時00分から12時45分）



平成29年度

一般選抜試験（前期日程）実技①

鉛筆デッサン

<注意事項>

- ・ 鉛筆、消し具、カッターナイフ（鉛筆削り用）以外は使用しないこと。
上記以外のものは、試験開始前に机上からかたづけること。
- ・ A4用紙2枚は、モチーフではありません。スケッチ等に使用すること。
- ・ 時計のアラームは必ず切ること。時計（腕時計等）は机上に置いてよい。
- ・ 携帯電話等の電子機器類は、電源を切り、机上からかたづけること。
- ・ 試験時間中の退室は原則として認めない。なお、トイレや体調が悪くなった場合などは、手を挙げて指示を仰ぐこと。
- ・ 解答用紙（B3用紙）裏の所定の欄に受験番号を必ず記入すること。
- ・ フィキサチーフ（定着液）は使用しないこと。
- ・ 試験終了の合図の後に、解答用紙に絶対に手を加えないこと。
- ・ 問題用紙、モチーフは持ち帰らないこと。

平成29年2月25日

秋田公立美術大学

「問題」

与えられたモチーフ（靴下、ワイヤー、トレーシングペーパー）を自由に構成、加工したうえで描写しなさい。

「条件」

- 1 試験開始12時から12時30分までは、構成を考え、加工する時間とし、解答用紙に描いてはいけない。
ただし、配付されたA4用紙にはスケッチ等を描いてもよい。
- 2 解答用紙は横位置とする。

「時間」

12時00分から16時00分まで（240分）



平成29年度

一般選抜試験（前期日程）実技②

着彩表現

<注意事項>

- ・ 鉛筆、消し具、カッターナイフ（鉛筆削り用）、透明水彩絵の具、筆、筆洗、パレット（絵皿・紙パレット可）、雑巾、以外は使用しないこと。
上記以外のものは、試験開始前に机上からかたづけること。
- ・ 着色に必要な水は、試験開始後、着色を始める時に、試験室内の水場で各自用意すること。
- ・ A4用紙2枚は、モチーフではありません。スケッチ等に使用すること。
- ・ 時計のアラームは必ず切ること。時計（腕時計等）は机上に置いてよい。
- ・ 携帯電話等の電子機器類は、電源を切り、机上からかたづけること。
- ・ 試験時間中の退室は原則として認めない。なお、トイレや体調が悪くなった場合などは、手を挙げて指示を仰ぐこと。
- ・ 解答用紙（B3用紙）の裏の所定欄に受験番号を必ず記入すること。
- ・ 試験終了の合図の後に、解答用紙に絶対に手を加えないこと。
- ・ 問題用紙、モチーフは持ち帰らないこと。

平成29年2月26日

秋田公立美術大学

「問題」

与えられたモチーフ(ティーバッグ、カップとホルダー、布)すべてを自由に配置して、着彩表現しなさい。

「条件」

- 1 ティーバッグは開封すること。個数は任意とする。
- 2 解答用紙は横位置とする。

「時間」

1 2 時 0 0 分から 1 6 時 0 0 分まで (2 4 0 分)



平成29年度

一般選抜試験（前期日程）実技②

色彩表現

<注意事項>

- 鉛筆、消し具、カッターナイフ（鉛筆削り用）、ポスターカラーまたはアクリル絵の具、筆、筆洗、パレット（絵皿・紙パレット可）、直定規（60cm以内のもの）、三角定規（30cm以内のもの）、雑巾以外は使用しないこと。
上記以外のものは、試験開始前に机上からかたづけること。
- コンパス、マスキングテープ、からすぐち、みぞひきガラス棒、クロッキー帳、配色カードの使用は認めない。机上に出ている場合、試験開始前に机上からかたづけること。
- 着色に必要な水は、試験開始後、着色を始める時に、試験室内の水場で各自用意すること。
- A4用紙2枚は、モチーフではありません。スケッチ等に使用すること。
- 時計のアラームは必ず切ること。時計（腕時計等）は机上に置いてよい。
- 携帯電話等の電子機器類は、電源を切り、机上からかたづけること。
- 試験時間中の退室は原則として認めない。なお、トイレや体調が悪くなった場合などは、手を挙げて指示を仰ぐこと。
- 解答用紙（B3用紙）の裏の所定欄に受験番号を必ず記入すること。
- 試験終了の合図の後に、解答用紙に絶対に手を加えないこと。
- 問題用紙、モチーフは持ち帰らないこと。

平成29年2月26日

秋田公立美術大学

「問題」

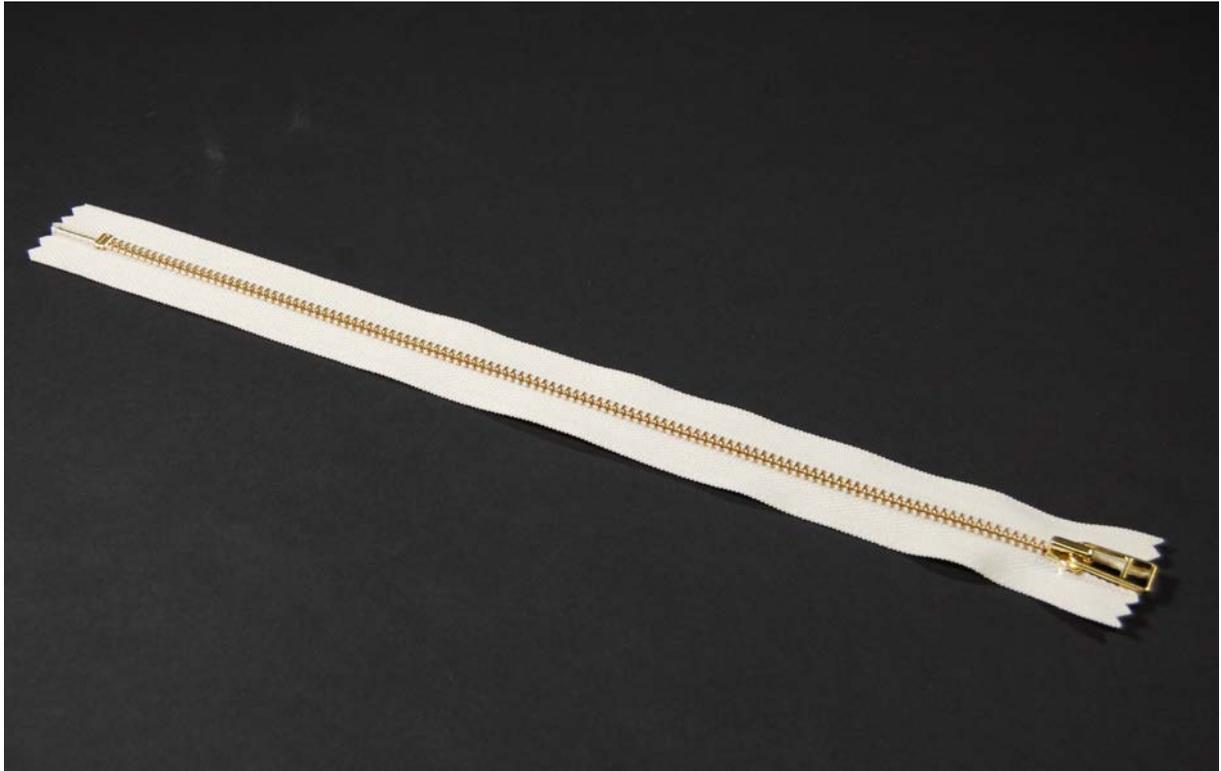
与えられたモチーフ（ファスナー）を用いて「内と外」をテーマに、自由に色彩表現しなさい。

「条件」

- 1 解答用紙は横位置とすること。
- 2 解答用紙の中央に縦30cm×横40cmの長方形を描き、画面とすること。
- 3 画面内は全て彩色すること。

「時間」

- 1 2時00分から16時00分まで（240分）



平成29年度

一般選抜試験（前期日程）実技②

立体表現

<注意事項>

- 鉛筆、消し具、カッターナイフ、はさみ、直定規（60cm以内のもの）、三角定規（30cm以内のもの）、コンパス、のり、ペンチ、雑巾、スチのり、ボンド、両面テープ、セロハンテープ以外は使用しないこと。*スチのり、ボンド、両面テープ、セロハンテープは、本学から配付する。
上記以外のものは、試験開始前に机上からかたづけること。
- カッターは必ずカッターマットの上で使用すること。机を傷つけないように十分に注意すること。
- ボンド、のりなどが机に付着した場合はすみやかに雑巾で拭き取ること。
- A4用紙2枚は、スケッチ等に使用すること。
- 時計のアラームは必ず切ること。時計（腕時計等）は机上に置いてよい。
- 携帯電話等の電子機器類は、電源を切り、机上からかたづけること。
- 試験時間中の退室は原則として認めない。なお、トイレや体調が悪くなった場合などは、手を挙げて指示を仰ぐこと。
- 解答用の板の所定欄に受験番号を必ず記入すること。
- 試験終了の合図の後に、解答に絶対に手を加えないこと。
- 問題用紙、材料は持ち帰らないこと。

平成29年2月26日

秋田公立美術大学

「問題」

5種類の形に分割された15cm立方のスタイロフォームの塊を、再構成して自由に立体を表現しなさい。

また、別紙に制作意図を100字以内で書きなさい。

「条件」

- 1 立体は解答用の板からはみ出さないこと。
- 2 立体の高さは45cm以内とする。
- 3 立体は解答用の板に固定すること。
- 4 与えられたスタイロフォームはすべて使用すること。

ただし、加工で出たスタイロフォームの端材は使用しなくてもよい。

「時間」

12時00分から16時00分まで（240分）



平成29年度

一般選抜試験（中期日程）実技

鉛筆デッサン

<注意事項>

- ・ 鉛筆、消し具、カッターナイフ（鉛筆削り用）以外は使用しないこと。
上記以外のものは、試験開始前に机上からかたづけること。
- ・ A4用紙2枚は、モチーフではありません。スケッチ等に使用すること。
- ・ 時計のアラームは必ず切ること。時計（腕時計等）は机上に置いてよい。
- ・ 携帯電話等の電子機器類は、電源を切り、机上からかたづけること。
- ・ 試験時間中の退室は原則として認めない。なお、トイレや体調が悪くなった場合などは、手を挙げて指示を仰ぐこと。
- ・ 解答用紙（B3用紙）裏の所定の欄に受験番号を必ず記入すること。
- ・ フィキサチーフ（定着液）は使用しないこと。
- ・ 試験終了の合図の後に、解答用紙に絶対に手を加えないこと。
- ・ 問題用紙、モチーフは持ち帰らないこと。

平成29年3月8日

秋田公立美術大学

「問題」

与えられたモチーフ（透明ケース、カラー輪ゴム、紙袋）を自由に構成し、加工したうえで描写しなさい。

「条件」

- 1 試験開始 11時から 11時30分までは、構成を考える時間とし、解答用紙に描いてはいけない。ただし、配付されたA4用紙にはスケッチ等を描いてもよい。
- 2 ハサミはモチーフではありません。モチーフの加工に使用すること。
- 3 解答用紙は横位置とする。

「時間」

- 1 11時00分から 16時45分まで（300分）
（休憩時間 13時00分から 13時45分）

